

作成日：2026年2月1日

これまでにレジオネラ肺炎 あるいはレジオネラ症の治療を受けた患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学大学院医学研究科 感染制御科学講座および医療法人鉄蕉会亀田総合病院では「*Legionella pneumophila* を対象とした複合 PCR 法の再現性に関する探索的検討」という多機関共同研究を行っております。この研究は、レジオネラの薬剤耐性や感染源特定の検査の再現性を調べることを主な目的としています。そのため、過去にレジオネラ肺炎の治療を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、レジオネラ肺炎あるいはレジオネラ症の方で、西暦2000年1月1日から西暦2025年10月31日の間に各共同研究機関でレジオネラ肺炎の治療を受けた方です。

- 利用させていただく試料：患者さんから分離されたレジオネラの菌株
- 利用させていただく診療情報：細菌検査に提出した喀痰や血液などの検査材料名
- 試料・情報の管理責任者：順天堂大学大学院医学研究科 感染制御科学講座（研究代表者：堀 賢）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、試料・情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

- 研究実施期間
各共同研究機関における研究実施許可日：2026年1月15日 ～ 西暦2026年6月30日

- 利用又は提供を開始する予定日
研究実施許可日：2026年1月15日

3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、感染制御科学研究室の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.試料・情報は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、次の方法により提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他(〇〇)

提供先：医療法人鉄蕉会亀田総合病院

提供元：順天堂大学大学院医学研究科

8. 本研究は以下の体制で実施します。(この研究は複数の研究機関で行います)

<研究代表機関および研究代表者>

順天堂大学大学院医学研究科 感染制御科学 (研究代表者：感染制御学科 堀 賢)

<共同研究機関および研究責任者>

医療法人鉄蕉会亀田総合病院 (研究責任者：臨床検査部 大塚 喜人)

<既存試料・情報のみを収集し提供する機関>

該当なし

<研究協力機関>

該当なし

<委託機関>

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

<研究代表機関>

順天堂大学大学院医学研究科

連絡先：TEL 03-3813-3111

担当者の所属・氏名：感染制御科学講座・堀 賢

<共同研究機関>

情報公開文書(単機関用)2023.07

機関名：医療法人鉄蕉会亀田総合病院

連絡先：TEL 04-7092-2211

担当者の所属・氏名：臨床検査部 管理部長・大塚喜人

